

第413輯

わが町と原

みほろ歴史と観光の会

平成3年3月創刊
月刊

令和 7年

8月号

ノスタルジックやっさ踊り



〔宗光寺小路で昔ながらの所作で披露されたやっさ踊り〕

2025.7.12 撮影 鈴木健次(宮浦)

7月12日(土)帝人通りや本町通りが半どん夜市で賑わった頃、宗光寺山門前の小路(俗称そんこんしょうじ)では、三原二之丸会や三原ヤッサ会を中心とするやっさ踊りの達人による、昭和45(1970)年の万博で統一された以前の、ややスローテンポで時折前方に足を蹴上げながら自由に動き回る懐かしいスタイルの踊りの披露があった。平成の大合併で誕生した新三原市の20周年記念行事の一つとして行われた。

八
月
の
行
事

各
地
会

8日(金)～10日(日) 第50回 三原やっさ祭り (三原駅前周辺)
10日(日) 花火大会(沼田川河口)

16日(土) チンコンカン 主会場 新倉 牛神社(大須賀神社)

30日(土) 勉強会「三原志稿 (1-5)」 10:00～ サン・シープラザ4F

P 1	表紙…表題：ノスタルジックやっさ踊り	行事予告
	写真：宗光寺小路で昔ながらの所作で披露されたやっさ踊り	
2	泳ぎに行こうやあ	西町 上田 茂
3	令和7年度 総会等報告	事務局
4～6	県史協 第47回南部地区呉市倉橋大会の案内	事務局
7～11	芸陽バス 徳良線最終便 乗車記	沼田東町 西村 雅幸
12	会よりの便り	事務局



はづき
葉月
今月の各地



きのと み
乙巳
むら くら。

AJ2685

令和七年

AD2025

まち まち 歳時記

泳ぎに行こうやあ

西町 上田 茂

夏休みに入ると、級友から誰とはなく「泳ぎに行こうやあ」と声がかかる。昭和35年の小学校5年生位になると、宿題はそっちのけで沼田川へ行こうと誘いが多くなる。5・6人の級友が集まって自転車をこいで行き着くのである。水泳の本格的な泳ぎなどは習ったことなく、他人の泳ぎを真似て溺れてはいけなことを肝に銘じた泳ぎであった。だから、孫の水泳教室で見るしなやかで美しいフォームの泳者には驚くと共につつい見入ってしまう。6年生になると川の中土手まで泳ぎ切ると、一人前になったような気がする。一人が安全を期し浮き輪や浮き袋にて一団に沿って泳いで渡った。我々は沼田大橋や呉線鉄橋の橋脚から度胸試しの飛び込みもお手の物だった。

海水浴は岩子島に行くことが多く、6年生になると父が会社の海の栈敷を借り、世話をする大人は父だけであったが、弟・級友・近所の中学生の8人を引き連れ、寝泊まりしキャンプ気分も味わうことができた。朝から晩まで海に浸かって水泳三昧だった。

中学生になっても泳ぎに行く回数は減ったが、特に暑い日には級友と連れ立って沼田川に足を運んだ。三原三中はその当時、生徒数も多かったため、どの競技も強く、とりわけ水泳部は全国的に名を馳せていた。中学2年生の修学旅行で別府に宿泊した際、1学年上に水泳部の石井雅子さん(後に水泳日本選手権バタフライ女子100m3連覇,200m2連覇,アジア大会100mに優勝)が、強化選手として別府温水プールに合宿しており、義理堅い性格から寸暇を惜しんで旅館に来た。三中における彼女に対する声援は際立ち、身体能力が高く走る姿にも非凡な才能が隠され、まさに陸上部短距離走者に勝るとも劣らないものだったので、将来性は確約されていた。三中水泳部の伝統は、1972年のミュンヘンオリンピック平泳ぎ100m金メダリスト田口信教さんへと続いた。孫たちには、夏休み中しっかり泳いで体を鍛えて欲しい。

レキカンだより

令和7年8月

検索

わが町三原

みはら歴史と観光の会

723-0051 三原市宮浦6丁目 9-32

～みはら市民協働サイト「つなごうねっ」と加入団体～

レキカン是新入会員・再入会員を募集・歓迎しております

行 事 報 告

- 6月25日 県史協代表者会議(正田哲、鈴木参加)
- 6月27日 月報発送配布作業(後、大原、岡田、小川、金森、桑田、川上、小森、正田哲、瀬畑、西村、高杢、松竹、三好他)
- 7月07日 7月度理事会(レキカン総会、県史協の件他)
- 7月14日 京覧カントリークラブ入口花壇整備(瀬畑)

行 事 予 定

1. 勉強会 三原志稿(1-5)
 - (1) 日 時 R7.8.30(土) 10時～12時
 - (2) 会 場 サン・シープラザ4F 第2研修室
 - (3) 内 容 「三原志稿」の輪読
2. 行事予定
 - 2.1 市郷連 秋季歴史講演会と見学会… 講演会詳細はチラシによります
 - (1) 日 時 R7.9.07(日)13:30～15:20講演会 15:30～16:30見学会
 - (2) 会 場 三原市歴史民俗資料館(館町) ホールと展示場
 - (3) 内 容 講 演 演題「資料から読み取る江戸時代の三原」
講師 安田女子大学 島田大助 教授
見学会 学芸員による展示品の解説
 - 2.2 県史協 現地研修会 10月26日(日)… 詳細は本文参照
参加希望者は、バスか自家用車か、弁当の要否、臨地研修のコース名、又は、参加はしないが、テキストのみ購入かを事務局宛 8月16日までに 申込み方
 - 2.3 レキカン秋のバス研修旅行 11月06日(木) 倉敷市玉島地区の予定
9月号で訪問先を詳細に解説し参加者を募集します